

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：令和3年9月24日（金）
9：00～11：30（1～3限）
場 所：松江市立法吉小学校体育館及び周辺
対象者：同校6年生 82名
指導者：○6年部教職員3名
○埋蔵文化財調査センター3名

1. 主題（主題名）

古代の遺跡・建造物から知る古代の人びとの思い

2. ねらい

・身近にある遺跡の見学を通して、古代の人々の生活や思いを知り、島根の歴史・文化に対する興味・関心を高める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
9：00～9：15（15分） ①体育館で見学する古墳の全体説明	・今回の学習内容等をパワーポイントを使って説明し、古代の人々が身近な場所で生活していたことを感じさせる。
9：15～11：15（120分） 見学：法吉小学校周辺の遺跡探検 1組：折廻1号墳→塚山古墳→伝宇牟加比売御陵古墳 2組：塚山古墳→伝宇牟加比売御陵古墳→折廻1号墳 3組：伝宇牟加比売御陵古墳→塚山古墳→折廻1号墳	・一方的な説明に終始せず、子どもたちが「気づき」「わかる」よう質疑応答の対話形式で進行する。 ・実際に触れたり、近くで観察したりする時間を設定する。 ・水分補給を促すなど、健康面に配慮する。
11：15～11：30（15分） 法吉小体育館に戻り、振り返り及びまとめの話	

4. 準備物等

児童…探検バッグ、ワークシート、筆記用具、帽子、水筒、タオル
教員…プロジェクター、スクリーン、展示用長机
埋文センター…学習の資料、出土品、アンケート用紙